

もっと楽しく 仙台発・大人の情報誌

りらく

March 2024

定価 550円(税込)

3

あんぱんが 好き!



愛されてきた
みやぎの桜

ピックアップ

柴田町 / 鳴子町 / 多賀城市



株式会社 深松組

アクアイグニス仙台

仙台の東部沿岸・若林区藤塚に2022年4月にオープンした複合商業施設「アクアイグニス仙台」。食と癒しをテーマに、東北初出店となる有名シェフ監修のレストランやスイーツ店、選りすぐりの農産物や加工品が並ぶマルシェ、温泉施設などを備え、被災地復興のシンボルとして交流人口の拡大に貢献している。深松組が誘致から建設、運営まで担っている。



地域に人を呼び込む施設の核にしたのは、地下1000mから湧く天然温泉

地域の守り手として。建設業が取り組む地方創生

代表取締役社長 深松 努(ふかまつ つとむ)氏

1965年生まれ。富山県出身。日本大学理工学部土木工学科卒、前田建設工業(株)を経て深松組入社。2008年三代目社長に就任

創業1925年、深松組(本社・仙台市)は、土木事業に始まり、建築・不動産事業、そして再生可能エネルギー事業、沖縄リゾートホテル事業や商業施設運営、海外賃貸マンション事業、障がい者のグループホーム事業など次々に新事業を展開。建設業の枠にとどまらない、地方創生に繋がる取り組みが注目を集めている。三代目の代表取締役社長・深松努氏に伺った。

— 仙台の被災沿岸部に建つ大型複合施設「アクアイグニス仙台」には、誘致から建設まで深く関わっておられます。さらに新事業では、プロセスを含め、建物を建てたその先の取り組みを大事にされています。計画当初にはなかった、運営に携わることになったきっかけを教えてください

深松氏 もともとアクアイグニスは、三重県菟野町に2012年に開業、地方創生のビジネスモデル

として話題になっていた複合リゾート施設で、運営会社の社長は以前からの知り合い。震災時には多大な支援をいただいた恩人です。東日本大震災の復旧から復興へとシフトする仙台に同施設の誘致を考えていた時、候補として紹介された土地が被災した沿岸部の藤塚でした。震災当日、弊社はこの地の築堤工事に携わっており、縁を感じました。また仙台市のがれき撤去の責任者として復旧に努めるなか、がれきの山の中で「仙台をよみがえらせる」と涙して誓ったことも思い出されました。商業施設の運営を担うとまで考えていませんでしたが、この地に再び人が集う様を見たい、その思いを糧にやってみないかといわれたのがきっかけです。

— 同施設に導入した地産地消型のエネルギーシステムが、昨年12月に環境省の「令和5年度気候変



動アクション環境大臣表彰」を受賞しました

深松氏 復興のシンボルの施設として提示しなかったのが地産地消の再生可能エネルギーです。ここでは、地中熱、温泉排水熱、ボイラーの排ガス熱、排気熱の4種を使った「複数熱回収システム」によって回収した熱を、温泉の加温や施設の床暖房に使用するシステムを導入。当初、年間3割ほどの燃料費削減になるとの試算でしたが、1年を経た実測で8割減。光熱費高騰の折、3000万円を超える削減になりました。

また東北大学との産学連携により、農業ハウスで太陽熱蓄熱、温泉排熱など自然エネルギー利用の新システムを開発。化石燃料に依存しないカーボンニュートラル型の施設でトマト栽培を始めました。今後マルシェやレストランで活用します。

次世代に向けたSDGsの取り組みを含め、商業施設としてもひとつのモデルを見せることができたいと思います。

— 集団防災移転地域になった土

地に新たな人の流れを呼び込みました

深松氏 地域のにぎわいを創出するには、自社だけでなく、周辺の企業活動も喚起し、みんながよくなるという視点が大事。コロナ状況下では客足の伸び悩みもありましたが、フルーツパークやサイクルスポーツセンターなどさまざまな周辺施設とのコラボプロジェクトを考えています。未来を見据え、家族で住みやすい「子育てタウン」を掲げる仙台市と連携した施設やまちづくりにも挑戦したいです。人の流れが増えれば次の開発も進みます。町の開発と関わりが深い建設業だからこそできることがあると思っています。

— 精力的に多角的な事業展開に取り組んでいらっしゃいますね

深松氏 弊社は祖父が富山で創業し、土木から建築、不動産など事業を広げたおかげで、時代の波を乗り越えてきた歴史があります。後継者不足など厳しい状況が続く地方の建設業は、公共工事だけに頼るのではなく、多角化と地域共

生が鍵。社会課題を解決する新しいインフラの形や、人が交流する場の創出など地域を活性化させるべきです。あの震災を経て「感謝報恩」の思いを胸に、小水力発電の売電で限界集落の水道インフラを維持する事業や、ミャンマーに日本の建築技術を伝える賃貸マンション事業、元アスリートを採用して中学校の部活の地域支援につながる取り組みなどをスピード感を持って行ってきました。次世代にどんな環境、社会を渡せるか。既存の枠組みをときに力強く変えていくことが自分の世代の役割だと思っています。

必ず来るといわれる南海トラフや首都直下地震をはじめ、日本の災害リスクが高まる中、震災を経験した我々が伝えていかなければならないことは山ほどあります。災害時の復旧・復興での役割はもちろん、「当たり前の」暮らしを支え、新たな地域の価値を創造する。「地域の守り手」としての建設業を、若い人たちにも誇りと使命感を持って伝えていきたいですね。



1925年創業。建築、土木事業を柱に、不動産・再生可能エネルギー・沖縄リゾートホテル開発・複合商業施設「アクアイグニス仙台」運営・海外賃貸マンションなど多角的に事業を展開



アクアイグニス仙台の「複数熱回収システム」は環境省の令和5年度気候変動アクション環境大臣表彰を受賞

令和5年度 気候変動アクション環境大臣表彰

株式会社 深松組
TEL.022-271-9211
仙台市青葉区荒巻本沢2-18-1

